

日本語教師【初任】(海外)研修における教育内容(案)

3領域	5区分	16下位区分	教育内容	
コミュニケーション	社会・文化・地域	①世界と日本	(1)国際関係・国際情勢 ・赴任国・地域と日本との関係・情勢 ・諸外国における言語教育施策	
		②異文化接触	(2)海外における日本語学習者の状況 ・赴任国・地域における日本語接触状況	
		③日本語教育の歴史と現状	(3)世界各地域の日本語教育事情	
	言語と社会	④言語と社会の関係	(4)赴任国・地域の言語施策 ・赴任国・地域における日本語の位置づけ ・学習の接続(アーティキュレーション)	
		⑤言語使用と社会	(5)赴任国・地域におけるコミュニケーションと日本語コミュニケーション ・日本語教育とキャリア開発	
		⑥異文化コミュニケーションと社会	(6)赴任国・地域における多文化主義 ・複言語・複文化主義/多文化・多言語主義 ・日系社会と継承語教育・アイデンティティ	
	言語と心理	⑦言語理解の過程		
		⑧言語習得・発達		
		⑨異文化理解と心理		
	言語と教育	⑩言語教育法・実習	(7)演習 ・教授法 ・対象属性別指導法 ・教材分析・教材作成 ・評価法 ・シラバス・カリキュラム作成・改善* ・振り返り・自己点検	
		⑪異文化間教育とコミュニケーション教育	(8)異文化マネジメント ・国際比較教育, 国際理解教育 ・コミュニケーションに関する言語間対照	
		⑫言語教育と情報	(9)教材・教具のリソース ・eラーニング, ICT ツール (SNS など)	
	言語に関わる領域	言語	⑬言語の構造一般	(10)世界の諸言語・言語類型
			⑭日本語の構造	(11)対象言語別日本語指導法
			⑮言語研究	
			⑯コミュニケーション能力	(12)赴任国・地域の言語での基礎的なコミュニケーション能力
		コーディネート能力*	(13)海外での実務及び関係者との連携のための能力 ・マネジメント能力 (セルフマネジメント, チームマネジメント) ・ネットワークング力 ・人材育成能力 ・危機管理能力	

注) *は、日本語教育コーディネーターに求められる資質・能力であるが、赴任国・地域の事情等必要に応じて、日本語教師(初任)の研修に組み込む場合がある。